

いしのまき

4.15
APR.2017
平成29年4月15日号
No.213 (4月15日発行)

主な内容

- P2……平成29年度当初予算
- P3……リボン・アートフェスティバル
- P4・5……石巻市の復興まちづくり
- P6～8……震災復興情報・お知らせ



津波避難の事例・課題を討論 防災シンポジウムで意識新たに!

市は3月12日(日)、防災シンポジウムを遊楽館で開催しました。パネルディスカッションでは、昨年11月に発生した福島県沖地震の津波注意報・警報への対応について、市の防災担当や釜地区の企業、町内会、中学校の関係者4人が事例を発表し、意見を交わしました。

国立研究開発法人防災科学技術研究所の林春男理事長が「防災サイン 東日本大

震災の教訓を未来に語り継ぐ」の題で基調講演。市と災害時相互応援協定を結ぶ熊本県八代市長、同市出身の歌手八代亜紀さん、石巻市長が災害時の支援を語り合っていて談、市民団体等による防災・減災・復興に関する展示や炊き出し等もありました。

市は防災基本条例で、東日本大震災が発生した3月11日を含む7日間を「防災週間」に設定しています。



防災
「合言葉」受賞作品
最優秀賞

まずにげよう たいせつなのは そのいのち

ごとうかのん
蛇田小学校2年 後藤 花音

図 学校安全推進課(内線5082)

平成28年度石巻市学校防災推進会議

市では、市立小・中・高等学校生およびその保護者を対象に、防災に対する意識を高め、東日本大震災の教訓を未来の石巻の子どもたちに伝えていくことを目的として、防災(地震・津波)に係る合言葉の募集を行いました。平成28年度は2,380点の応募があり、その中から特に優れた14作品が選ばれ、昨年12月に表彰式が行われました。今月から、15日号紙面で平成28年度受賞作品を紹介していきます。